



## 2023年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月8日

上場会社名 オプテックスグループ株式会社  
コード番号 6914 URL <https://www.optexgroup.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 達也

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務統括リーダー (氏名) 山脇 秀基

TEL 077-527-9861

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

2023年9月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	27,197	0.2	2,659	25.9	2,931	31.8	1,985	36.4
2022年12月期第2四半期	27,241	19.7	3,590	42.4	4,297	51.2	3,120	62.4

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 3,382百万円 (23.0%) 2022年12月期第2四半期 4,393百万円 (65.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	55.88	55.44
2022年12月期第2四半期	87.85	87.29

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	65,542	42,514	64.3
2022年12月期	63,302	39,735	62.2

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 42,121百万円 2022年12月期 39,380百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期		18.00		18.00	36.00
2023年12月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	4.0	6,500	3.1	6,900	2.0	5,000	5.2	140.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	37,735,784 株	2022年12月期	37,735,784 株
期末自己株式数	2023年12月期2Q	2,210,958 株	2022年12月期	2,210,820 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	35,524,920 株	2022年12月期2Q	35,523,474 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料につきましては、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「ベンチャースピリット溢れる企業集団を目指す。」を企業理念とし、グループ本社の機能を充実することで、各事業会社の相互連携を強化し、グループ全体での間接コストを抑制して、利益成長を加速させることを経営方針としております。

本年度の重点施策として、成長分野への投資を集中させることによりグループ各社の事業展開スピードを加速させるとともに、調達・製造・製品企画など様々な領域で、グループ各社の事業連携の強化を目指しております。

当第2四半期連結累計期間は、SS事業は堅調に推移した一方で、IA事業のFA関連及びMECT関連が伸び悩んだこと等により、売上高は271億97百万円と前年同期に比べ0.2%の減収となりました。利益面につきましては、コロナ禍の行動制限の緩和による営業・販売促進活動の強化及び為替の影響並びに国内外の物価上昇により、販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は26億59百万円（前年同期比25.9%減）、経常利益は29億31百万円（前年同期比31.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、19億85百万円（前年同期比36.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① SS事業

SS事業は、売上高120億96百万円（前年同期比5.1%増）、営業利益は12億63百万円（前年同期比18.7%減）となりました。

防犯関連は、売上高は83億90百万円（前年同期比5.5%増）となりました。海外ではヨーロッパで屋外用センサーの販売が、国内では警備会社向けの販売が堅調に推移した結果、前年同期実績を上回りました。

自動ドア関連は、製品供給体制が評価され国内外共に販売が順調に推移した結果、売上高は27億39百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

#### ② IA事業

IA事業は、売上高144億48百万円（前年同期比3.9%減）、営業利益は13億84百万円（前年同期比34.8%減）となりました。

FA関連は、ヨーロッパ向けの販売は順調に推移したものの、中国で二次電池向けが低調に推移しました。また、国内では半導体関連の設備投資抑制や顧客の在庫調整の影響を受けて販売が伸び悩んだ結果、売上高は51億65百万円（前年同期比7.6%減）となりました。

MVL関連は、国内では自動車関連の電子部品向けの販売が、海外では物流向けの販売が堅調に推移した結果、売上高は67億18百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

IPC関連は、半導体製造装置向けで部品不足等による製造遅延により、売上高は20億22百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

MECT関連は、二次電池製造装置の受注案件が製造過程にあることから、売上高は5億42百万円（前年同期比22.1%減）となりました。

#### ③ EMS事業

EMS事業における外部顧客への売上高は、生産受託案件が伸び悩んだことにより3億63百万円（前年同期比14.0%減）となりました。一方、営業利益はグループ内製品の製造量が増加したこと等により、2億72百万円（前年同期比143.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は655億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億39百万円増加しました。

流動資産は502億59百万円となり、23億26百万円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金が7億75百万円、現金及び預金が4億30百万円それぞれ減少したものの、原材料及び貯蔵品等の棚卸資産が35億37百万円増加したことによるものであります。

固定資産は152億83百万円となり、86百万円減少しました。これは主に、工具、器具及び備品等の有形固定資産が1億56百万円増加したものの、投資その他の資産が1億36百万円、償却等により顧客関係資産等の無形固定資産が1億6百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は230億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億38百万円減少しました。これは主に、長期借入金等の固定負債が28億72百万円増加したものの、短期借入金及び未払法人税等の流動負債が34億11百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は425億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億78百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が13億45百万円、為替換算調整勘定等のその他の包括利益累計額が13億95百万円それぞれ増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して4億30百万円減少し、168億56百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は3億62百万円（前年同期は14億87百万円の獲得）となりました。これは主に棚卸資産の増加（31億84百万円）、法人税等の支払（13億94百万円）、賞与引当金の減少（5億16百万円）により資金が減少したものの、税金等調整前四半期純利益の確保（29億34百万円）、売上債権の減少（12億65百万円）により資金が増加したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億46百万円（前年同期は6億90百万円の使用）となりました。これは主に有価証券並びに投資有価証券の売却及び償還による収入（3億9百万円）があったものの、有形固定資産の取得による支出（4億50百万円）、無形固定資産の取得による支出（93百万円）により資金が減少したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は12億92百万円（前年同期は6億3百万円の使用）となりました。これは主に長期借入れによる収入（42億円）があったものの、短期借入金の純減少額（43億3百万円）、配当金の支払（6億39百万円）により資金が減少したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績見通しについては、2023年7月28日に公表いたしましたとおり、SS事業防犯関連やIA事業MVL関連の販売伸長などにより売上高は570億円（前年度比4.0%増）を見込んでおります。利益面でも、この売上高の増加などにより、営業利益は65億円（前年度比3.1%増）、経常利益69億円（前年度比2.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益50億円（前年度比5.2%増）を見込んでおります。なお、予想にあたりましては、当連結会計年度下半期（2023年7月1日～2023年12月31日）の平均為替レートを対米ドル135円、対ユーロ140円にて算定いたしております。

詳細は2023年7月28日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,287	16,856
受取手形及び売掛金	12,221	11,445
有価証券	327	323
商品及び製品	5,782	6,603
仕掛品	1,952	3,134
原材料及び貯蔵品	8,513	10,047
未収還付法人税等	111	158
その他	1,802	1,743
貸倒引当金	△65	△55
流動資産合計	47,932	50,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,488	3,542
機械装置及び運搬具(純額)	394	388
工具、器具及び備品(純額)	830	938
土地	2,512	2,535
建設仮勘定	113	103
使用権資産	281	269
有形固定資産合計	7,621	7,778
無形固定資産		
特許権	278	236
商標権	336	300
顧客関係資産	488	410
のれん	987	1,063
その他	725	697
無形固定資産合計	2,815	2,709
投資その他の資産		
投資有価証券	2,144	2,189
長期貸付金	25	23
繰延税金資産	2,123	1,925
その他	1,069	1,124
貸倒引当金	△430	△467
投資その他の資産合計	4,932	4,796
固定資産合計	15,370	15,283
資産合計	63,302	65,542

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,165	3,648
短期借入金	8,926	4,622
1年内返済予定の長期借入金	708	1,826
未払金	1,381	1,359
未払法人税等	1,258	760
賞与引当金	1,117	605
その他	2,194	2,517
流動負債合計	18,752	15,341
固定負債		
長期借入金	1,247	4,076
繰延税金負債	655	653
再評価に係る繰延税金負債	22	22
退職給付に係る負債	1,436	1,459
役員退職慰労引当金	139	117
その他	1,313	1,357
固定負債合計	4,814	7,687
負債合計	23,567	23,028
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,798	2,798
資本剰余金	7,579	7,579
利益剰余金	31,130	32,475
自己株式	△3,588	△3,588
株主資本合計	37,919	39,264
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△102	7
土地再評価差額金	△5	△5
為替換算調整勘定	1,592	2,871
退職給付に係る調整累計額	△23	△16
その他の包括利益累計額合計	1,461	2,856
新株予約権	341	377
非支配株主持分	13	15
純資産合計	39,735	42,514
負債純資産合計	63,302	65,542

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	27,241	27,197
売上原価	13,310	13,270
売上総利益	13,930	13,926
販売費及び一般管理費	10,340	11,266
営業利益	3,590	2,659
営業外収益		
受取利息	11	47
受取配当金	9	10
投資有価証券売却益	18	22
投資事業組合運用益	-	19
為替差益	566	110
受取賃貸料	9	8
保険返戻金	45	5
持分法による投資利益	35	30
補助金収入	13	2
その他	37	62
営業外収益合計	747	318
営業外費用		
支払利息	26	31
賃貸費用	5	4
投資事業組合運用損	0	-
その他	8	11
営業外費用合計	41	47
経常利益	4,297	2,931
特別利益		
固定資産売却益	6	4
特別利益合計	6	4
特別損失		
固定資産除売却損	3	2
特別損失合計	3	2
税金等調整前四半期純利益	4,300	2,934
法人税、住民税及び事業税	1,082	837
法人税等調整額	96	111
法人税等合計	1,179	948
四半期純利益	3,121	1,985
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,120	1,985

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	3,121	1,985
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90	110
為替換算調整勘定	1,350	1,279
退職給付に係る調整額	12	6
その他の包括利益合計	1,271	1,397
四半期包括利益	4,393	3,382
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,390	3,380
非支配株主に係る四半期包括利益	2	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,300	2,934
減価償却費	747	816
のれん償却額	140	184
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3	21
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△43	△21
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	23
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△332	△516
受取利息及び受取配当金	△20	△57
支払利息	26	31
為替差損益 (△は益)	△92	△75
持分法による投資損益 (△は益)	△35	△30
補助金収入	△13	△2
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△18	△22
投資事業組合運用損益 (△は益)	0	△19
固定資産除売却損益 (△は益)	△3	△2
売上債権の増減額 (△は増加)	△595	1,265
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,399	△3,184
仕入債務の増減額 (△は減少)	38	160
その他	151	219
小計	2,858	1,724
利息及び配当金の受取額	14	59
利息の支払額	△26	△30
補助金の受取額	13	2
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,371	△1,394
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,487	362
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△100	△100
有価証券の売却及び償還による収入	4	254
投資有価証券の取得による支出	△100	△0
投資有価証券の売却及び償還による収入	40	55
有形固定資産の取得による支出	△417	△450
有形固定資産の売却による収入	8	8
無形固定資産の取得による支出	△125	△93
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△21
貸付けによる支出	△9	△4
貸付金の回収による収入	7	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△690	△346
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,881	△4,303
長期借入れによる収入	2,100	4,200
長期借入金の返済による支出	△183	△367
配当金の支払額	△532	△639
リース債務の返済による支出	△104	△181
自己株式の取得による支出	-	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△603	△1,292
現金及び現金同等物に係る換算差額	679	845
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	873	△430
現金及び現金同等物の期首残高	17,120	17,287
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,993	16,856

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS事業	IA事業	EMS事業	計				
売上高								
防犯関連	7,956	-	-	7,956	-	7,956	-	7,956
自動ドア関連	2,493	-	-	2,493	-	2,493	-	2,493
FA関連	-	5,589	-	5,589	-	5,589	-	5,589
MVL関連	-	6,664	-	6,664	-	6,664	-	6,664
IPC関連	-	2,086	-	2,086	-	2,086	-	2,086
MECT関連	-	696	-	696	-	696	-	696
その他	1,058	-	422	1,481	273	1,754	-	1,754
顧客との契約か ら生じる収益	11,509	15,036	422	26,968	273	27,241	-	27,241
外部顧客への 売上高	11,509	15,036	422	26,968	273	27,241	-	27,241
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	39	16	5,602	5,658	29	5,687	△5,687	-
計	11,548	15,053	6,025	32,626	302	32,929	△5,687	27,241
セグメント利益	1,554	2,123	111	3,790	3	3,793	△203	3,590

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及び環境体験学習運営等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△203百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS事業	IA事業	EMS事業	計				
売上高								
防犯関連	8,390	-	-	8,390	-	8,390	-	8,390
自動ドア関連	2,739	-	-	2,739	-	2,739	-	2,739
FA関連	-	5,165	-	5,165	-	5,165	-	5,165
MVL関連	-	6,718	-	6,718	-	6,718	-	6,718
IPC関連	-	2,022	-	2,022	-	2,022	-	2,022
MECT関連	-	542	-	542	-	542	-	542
その他	965	-	363	1,328	288	1,617	-	1,617
顧客との契約から生じる収益	12,096	14,448	363	26,908	288	27,197	-	27,197
外部顧客への売上高	12,096	14,448	363	26,908	288	27,197	-	27,197
セグメント間の内部売上高又は振替高	43	18	6,574	6,636	35	6,672	△6,672	-
計	12,139	14,467	6,937	33,545	324	33,869	△6,672	27,197
セグメント利益	1,263	1,384	272	2,920	2	2,923	△263	2,659

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及び環境体験学習運営等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△263百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。